

1. 対象樹木

(1) 概要

指定番号	210	指定年月日	平成16年8月9日		
呼称	羽黒神社のえどひがん桜（南樹）				
樹種	エドヒガン				
推定樹齢 (指定時)	約370年	樹高 (R3調査時)	10.6 m	幹周 (R3調査時)	321 cm
所在地	仙台市青葉区北山二丁目8-15				

(2) 位置



図1 位置図（広域）



図2 位置図（拡大）

2. 指定解除の理由

令和3年度に実施した保存樹木一斉調査では健全に生育しているとされ、令和5年春の開花状況は例年と変わらなかったが、同年7月初旬頃から徐々に落葉し、中旬には全てが落葉してしまったため、所有者が樹木医に診断を依頼した結果、根元まで枯死し再生の見込みがないと診断されたことから、保存樹木の指定を解除するものである。

なお、生育良好だったものが突然落葉し枯死したことから、原因は土壌病害（ナラタケ病）によると判断された。

3. これまでの仙台市の対応

時期	内容	備考
平成16年8月	保存樹木指定	
平成17年10月	樹勢診断（保存樹木一斉調査）	正常に生育している。 葉が食害されている。
平成22年9月	樹勢診断（保存樹木一斉調査）	根元の踏み付け対策、芯材腐朽部の早急な措置が必要。
平成26年2月	枯損防止措置に対する助成 （腐朽部切除、防腐措置、土壌改良）	No.209と共に実施。
平成27年10月	樹勢診断（保存樹木一斉調査）	樹勢はほぼ健全。根元腐朽、虫害発生に対する措置必要
平成28年10月	枯損防止措置に対する助成 （腐朽部切除、防腐措置、害虫駆除）	No.209と共に実施。
令和元年5月	枯損防止措置に対する助成 （腐朽部切除、防腐措置、子実体切除、客土、過去治療部のメンテナンス）	No.209と共に実施。
令和3年10月	樹勢診断（保存樹木一斉調査）	樹幹損傷部治療済 カミキリムシ食害の拡大なし 健全に生育している。
令和5年8月	保存樹木等滅失枯死届出書の受理	

4. 樹木および生育環境の状況

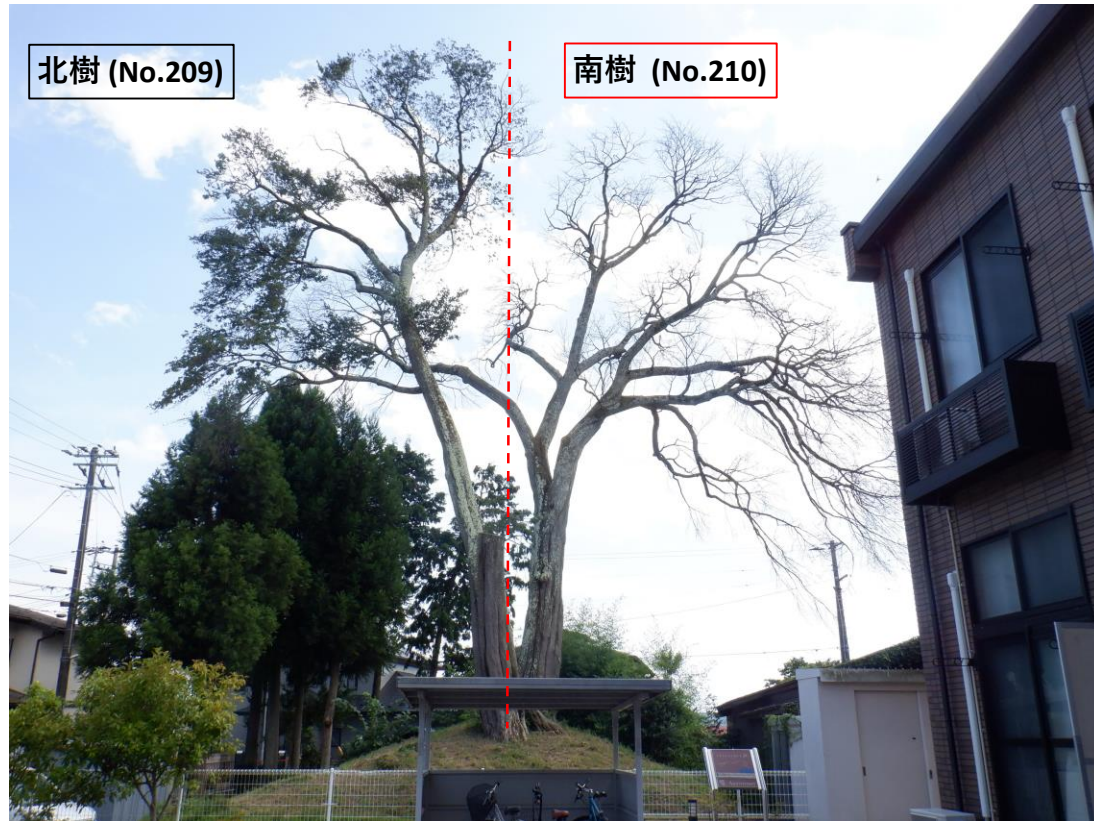


写真1 令和5年8月（北側より撮影）



写真3 令和5年8月（東南側より撮影）



写真2 令和3年10月（西側より撮影）



写真4 令和5年8月（南西側より撮影）